

				2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度～※3	
より安全な自動車の普及対策	予防安全性評価	衝突被害軽減ブレーキ	対歩行者：昼間								
			対歩行者：夜間（街灯あり・街灯なし）								
			対自転車								
			交差点 1： 対車両（右直）								
			交差点 2： 右左折時の横断歩行者								
			交差点 3： 対車両（出会い頭）	予備試験							
			交差点 4： 対二輪（右直）	予備試験							
			後退時歩行者	実施可能時期・技術の妥当性を確認（他の技術との関係を整理）							
		対対向車									
		V2X	試験・評価方法検討								
		高機能走行用前照灯									
		ペダル踏み間違い時加速抑制装置	走行中※4	試験・評価方法検討	調査・研究		試験・評価方法検討	予備試験			
		車線逸脱警報装置・車線逸脱抑制装置									
		ドライバーモニタリングシステム		調査・研究	試験・評価方法検討	予備試験					
		先読み運転（リスク低減運転支援）		調査・研究	試験・評価方法検討	予備試験					
		新規追加	・ドライバー異常時対応システム ・逆走注意喚起（通信あり） 等		新規追加項目検討						
		効率化・廃止検討			効率化・廃止検討	効率化・廃止検討		効率化・廃止検討		効率化・廃止検討	
	衝突安全性評価	乗員保護	前 面（フルラップ）								
				前面（新オフセット）	台車重量増加・バリア変更	調査・研究		試験・評価方法検討	予備試験		
			側 面	評価改善	調査・研究		試験・評価方法検討	予備試験			
			後面頭部保護								
		助手席・後席シートベルトリマインダ									
		歩行者保護	頭 部	頭部保護対策の強化	試験・評価方法検討		予備試験				
			脚 部								
		新規追加	・フアーサイド側突 ・低速前突高齢女性対応（例：35km/h） 等		新規追加項目検討						
		効率化・廃止検討			効率化・廃止検討	効率化・廃止検討		効率化・廃止検討		効率化・廃止検討	
		事故後被害軽減性能評価	事故自動緊急通報装置	次世代	後席対応	予備試験					
					交通弱者対応	検証					
	その他事故後被害軽減技術（レスキューシート、ERG(Emergency Rescue Guide)など）		調査・研究	試験・評価方法検討	予備試験						
	情報提供	車内こども置き去り防止支援装置									
		交通標識認識システム（TSR）									
		新オフセット前面衝突（後席Q6・Q10ダミー）		予備試験							
		側面衝突（後席Q10ダミー）		情報提供方法検討			予備試験				
		ペダル踏み間違い時加速抑制装置（走行中）			情報提供方法検討						
		自動運転を見据えた運転支援技術	交差点	調査・研究		情報提供方法検討					
				調査・研究	情報提供方法検討						
		新規追加	・逆走警報 等	新規追加項目検討							
	新たな評価手法	バーチャルテスト※5			調査・研究		試験・評価方法検討		予備試験		
シナリオベース評価※6				調査・研究		試験・評価方法検討		予備試験			
より安全な商用車の普及対策	予防安全性評価	新規追加	・衝突被害軽減ブレーキ ・車線逸脱抑制装置 ・ドライバー異常時対応システム 等		導入効果検証	調査・研究	試験・評価方法検討		予備試験		
より安全なCRSの普及対策	CRS安全性評価	前面衝突時安全性	R129対応	試験・評価方法検討 予備試験							
		側面衝突時安全性	学童用		試験・評価方法検討						
		使用性									
	啓 発				普及方針の検討						

※1 文字色 赤字：前回ロードマップに追記、または変更したもの。セル色水色は新規試験項目の調査・研究等、緑色：評価（実施済、実施予定、変更予定を含む）、白：未対応 ※2 適宜見直しを行うため変更があり得る

※3 技術の普及状況や検討状況をふまへ評価開始時期を検討するものとする ※4 法規の動向を踏まえて検討 ※5 調査・研究の結果から導入する項目を明確化し、統合する

※6 事故を模擬した試験シナリオに対し、特定の技術や装置に限定せず、事故を防止・軽減できた度合いにより評価する手法